

# 2024年3月期決算説明資料 (2023年4月1日～2024年3月31日)

株式会社ベネフィットジャパン (証券コード：3934)

# 目次

I. 会社紹介

II. 2024年3月期決算ハイライト

III. 2024年3月期の主な取組み

IV. 業績推移

V. 株主還元

VI. 2025年3月期業績見通しと取組み

VII. 参考情報

# I .会社紹介

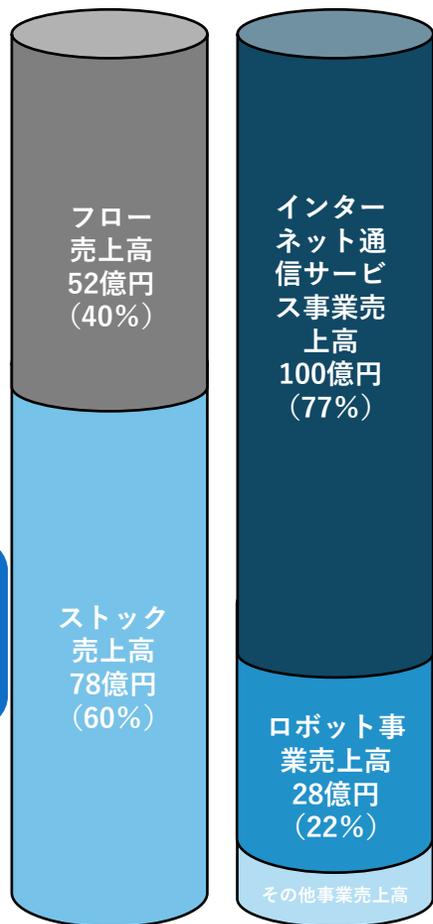
# ビジョン

通信事業（MVNO）の安定成長を軸に新たなテクノロジーの価値を届ける



# 事業紹介

安定的なストック売上高を強みに、多様な通信サービスを多岐にわたるルートで提供



保有回線数  
約24万回線

2024年3月期連結売上高  
(130億円)

## インターネット通信サービス事業

ONLYMobile

モバイルWi-Fi及び  
カスタマイズプラン

NETAGE

レンタルWi-Fi

MVNE

MVNE事業

ONLYSIM

1年及び短期のプリ  
ペイドSIM

eSIM.love

eSIM関連の情報発信  
メディアプラット  
フォーム

## ロボット事業

家庭用コミュニケーションロボットを展開

国内トップ  
クラスの  
売上高

ONLYROBO  
コミュニケーションロボット



当社オリジナルモデルの  
chat GPTを搭載したコ  
ミュニケーションロボット  
とSIMカードのパッケージ  
販売

Robot Planet

「新しい家族に出あえる」  
をコンセプトにしたロボッ  
トショップ

RoBoHoN  
ゼミナール

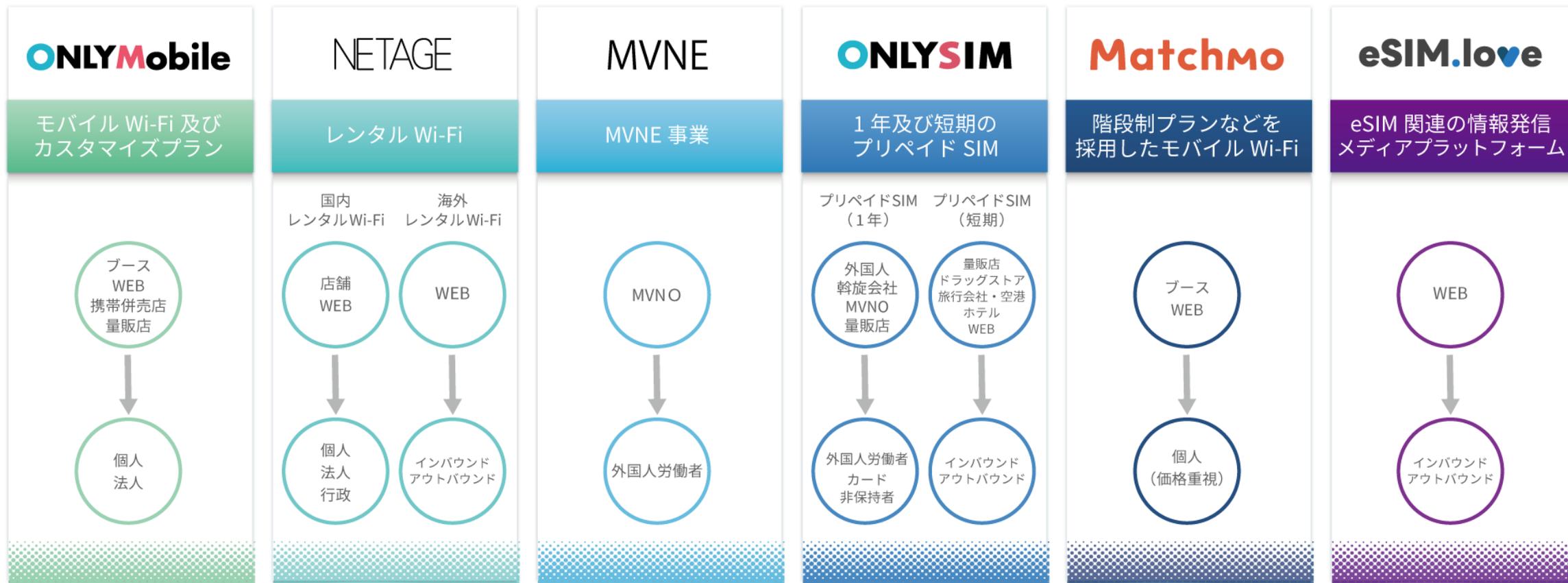
オーナー会員に対しロボホ  
ンの使い方を学べるコンテ  
ントを配信

Robot closet

ロボホンのかわいい洋服を  
取り扱うオンラインストア

# インターネット通信サービス事業

既存事業であるモバイルWi-Fiの販売及びレンタル、MVNEなどに加え、SIMカードの販売の拡大を図り、多様な通信サービスを多岐にわたるルートで展開



# ロボット事業

認知から体験・販売、購入後の楽しみ方やオーナー同士の情報共有まで展開。生成AIの発展により、ロボットの会話は今後さらに高度化が見込まれ、少子高齢化に対応するサービスを展開



# 事業成長の歩み

市場環境の変化に迅速かつ柔軟に対応し、成長を継続

携帯電話サービスの自由化

マルチメディア関連機器の販売を目的として、株式会社ベネフィットジャパンを設立

1996年

携帯電話サービス回線販売開始

1998年

2001年

株式会社エーユー、株式会社ツーカーセルラーの1次代理店資格を取得

2009年

ソフトバンク株式会社の1次代理店資格を取得、データーカードの加入取次を開始

2014年

電気通信事業の規制緩和

MVNO事業開始 (Docomo回線をONLYMobileサービスとして提供)

2016年

東京証券取引所マザーズ市場へ上場

2016年

MVNOとしてモバイル型ロボット「ロボホン」提供開始

2018年

東京証券取引所市場第一部へ市場変更

コミュニケーションロボット市場の拡大

2019年

シャープ株式会社との協働による当社オリジナルモデル「ONLYROBO ロボホンプレミアム」提供開始

2022年

東京証券取引所プライム市場に上場区分を変更

インバウンド、外国人労働者増加

新型コロナ5類感染症に移行

インバウンド及び外国人労働者に対するプリペイドSIM提供開始

2023年

東京証券取引所スタンダード市場に上場区分を変更

2023年

## II .2024年3月期決算ハイライト

# 2024年3月期決算ハイライト

## 全社

- 1.売上高は、過去最高**13,065百万円**（前年同期比+4.1%）
- 2.契約回線数は、過去最高**241,700回線**（前年同期末比+2.5%）
- 3.経常利益は、**900百万円**（前年同期比△11.7%）

## インターネット通信サービス事業

- 1.売上高は、**10,011百万円**（前年同期比+4.0%）
- 2.契約回線数は、**214,100回線**（前年同期末比+0.5%）
- 3.営業利益は、成長分野への先行投資で**1,421百万円**（前年同期比△31.3%）

## ロボット事業

- 1.売上高は、**2,824百万円**（前年同期比+5.7%）
- 2.契約回線数は、**27,600回線**（前年同期末比+20.3%）
- 3.営業利益は、大幅改善△**126百万円**（前年同期△668百万円）

# 連結損益計算書

売上高は、過去最高の13,065百万円（前年同期比+4.1%）売上総利益は、利益率1.9%改善し7,355百万円（前年同期比+7.6%）販管費はインターネット通信サービス事業の先行投資等で655百万円増加（前年同期比+11.3%）経常利益は、900百万円（前年同期比△11.7%）当期純利益は、735百万円（前年同期比+31.1%）

※23年3月期において、貸倒引当金繰入額を特別損失126百万円として計上し、また、24年3月期において、投資有価証券売却益として特別利益167百万円計上（百万円）

	23年3月期		24年3月期				
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比増減率	前年同期比増減額	業績予想 (2024年2月発表)
売上高	12,557	100.0%	<b>13,065</b>	100.0%	+4.1%	+509	13,000
売上原価	5,720	45.6%	<b>5,710</b>	43.7%	△0.2%	△10	-
売上総利益	6,836	54.4%	<b>7,355</b>	56.3%	+7.6%	+519	-
販管費	5,812	46.3%	<b>6,468</b>	49.5%	+11.3%	+655	-
営業利益	1,023	8.2%	<b>887</b>	6.8%	△13.3%	△137	860
経常利益	1,019	8.1%	<b>900</b>	6.9%	△11.7%	△119	860
親会社株主に帰属する 当期純利益	560	4.5%	<b>734</b>	5.6%	+31.1%	+174	700

# セグメント別業績

売上高は、インターネット通信サービス事業及びロボット事業ともに前年同期を上回る  
 インターネット通信サービス事業の営業利益は、先行投資等により減益  
 ロボット事業の営業損益は大幅改善

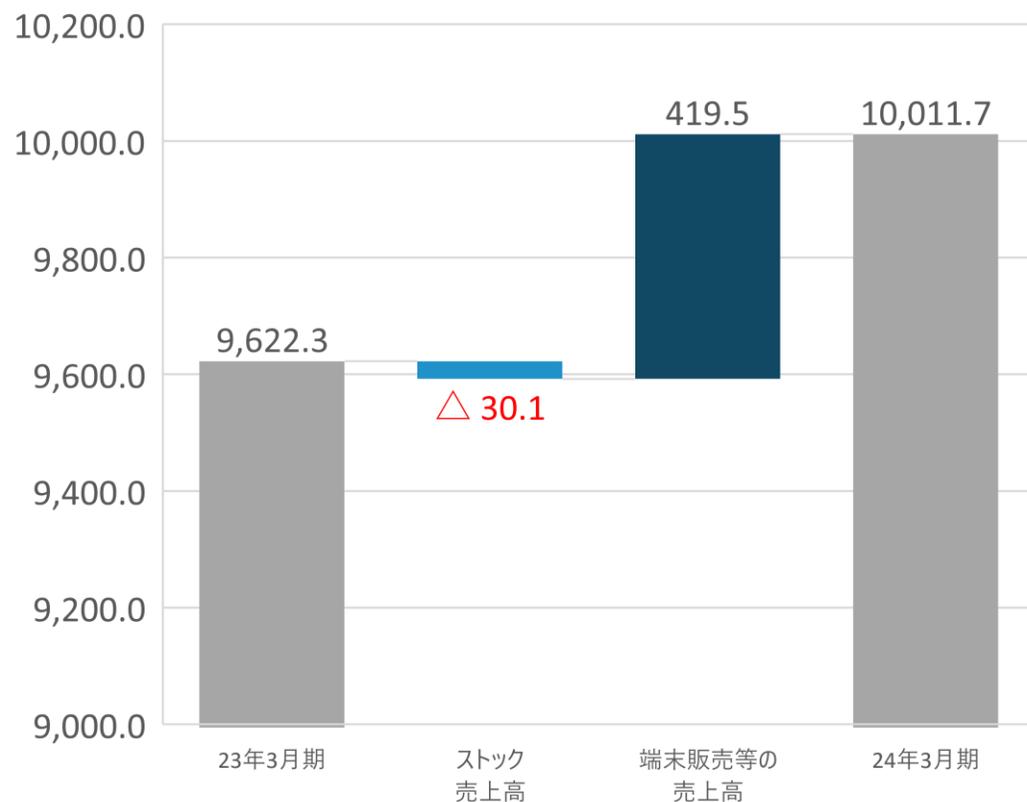
(百万円)

	23年3月期	24年3月期	前年同期比 増減率	前年同期比 増減額
売上高	12,557.1	<b>13,065.9</b>	+4.1%	+508.8
インターネット 通信サービス	9,622.3	<b>10,011.7</b>	+4.0%	+389.4
ロボット	2,671.8	<b>2,824.9</b>	+5.7%	+153.1
その他	262.9	<b>229.2</b>	△12.8%	△33.7
営業利益	1,023.7	<b>887.2</b>	△13.3%	△136.5
インターネット 通信サービス	2,067.6	<b>1,421.1</b>	△31.3%	△646.4
ロボット	△668.4	△ <b>126.0</b>	+81.1%	+542.3
その他	64.7	<b>52.3</b>	△19.2%	△12.4
全社費用	△440.1	△ <b>460.2</b>	△4.6%	△20.0

# インターネット通信サービス事業増減分析

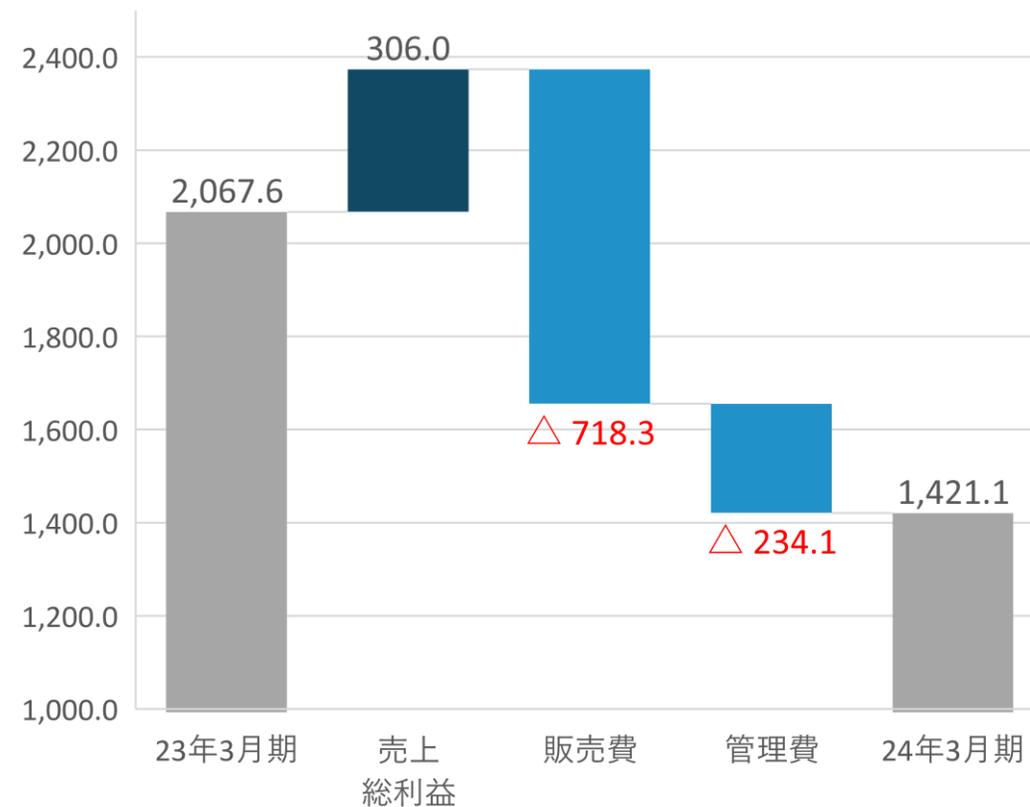
ストック売上高が減少したものの、新規獲得件数増などにより売上高増加。営業利益は新規獲得件数増による代理店手数料の増加や販路拡大のための組織体制の整備に伴う先行投資により減益

## 売上高分析



(百万円)

## 営業利益分析

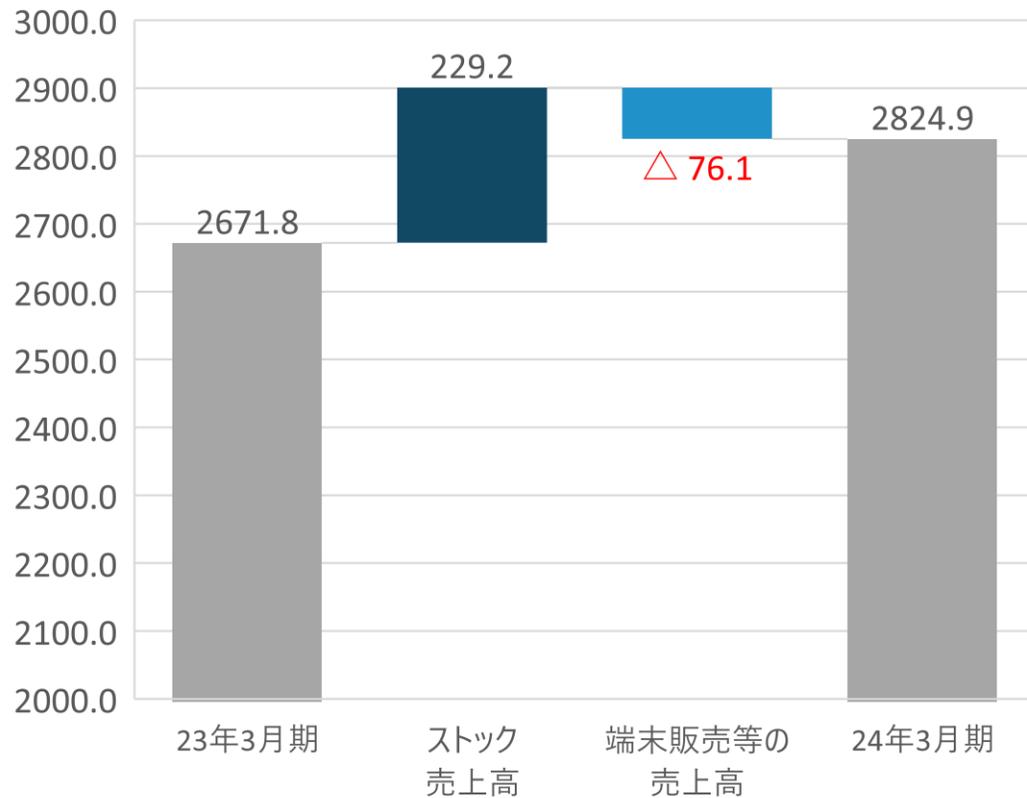


(百万円)

# ロボット事業増減分析

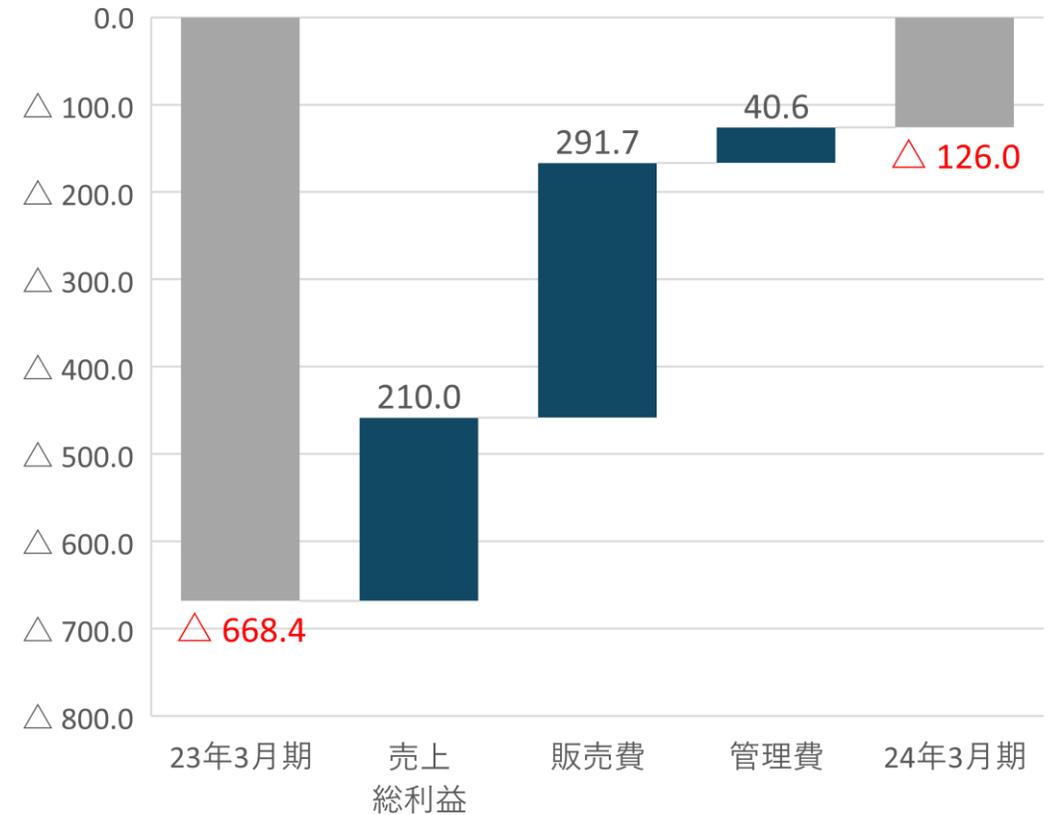
ポップアップストアと連動した地方テレビCM施策等により保有件数は順調に推移した事で売上高が増加し、また人員や販促費の適正化により営業損益も大きく改善

## 売上高分析



(百万円)

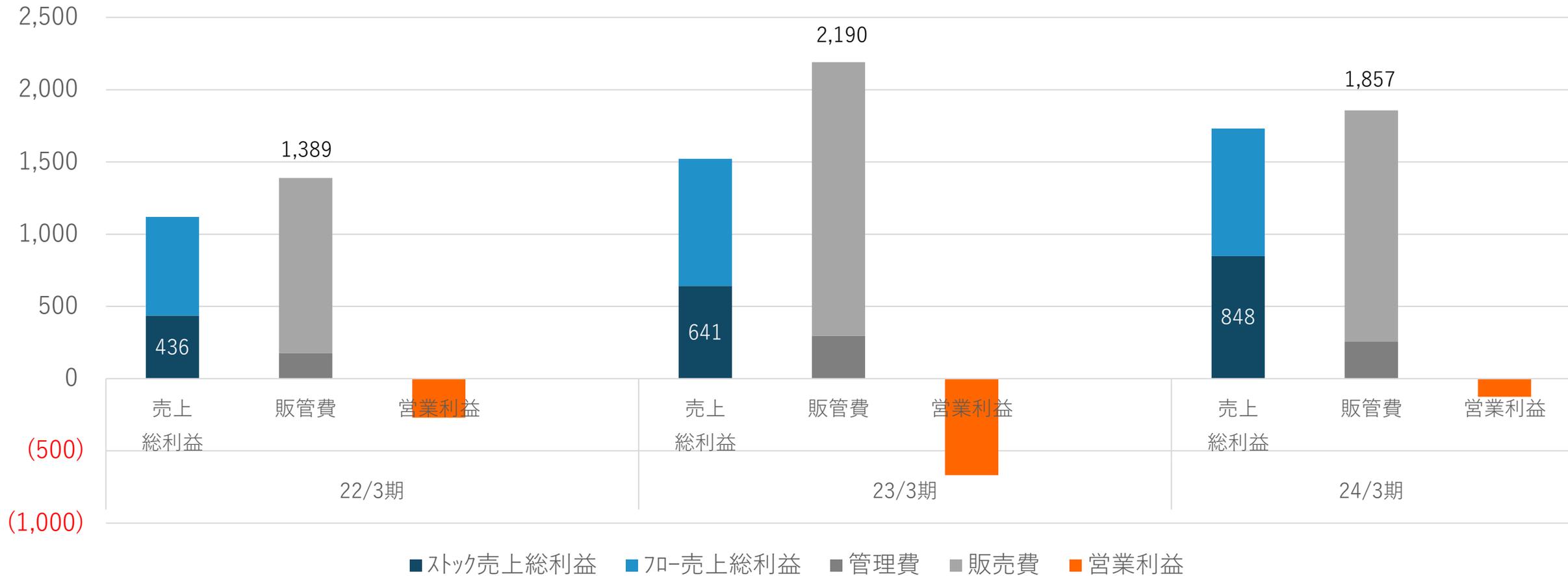
## 営業利益分析



(百万円)

# ロボット事業業績推移

2023年3月期は積極的に先行投資を行っていましたが、今期は先行投資の適正化を図り、市場拡大に備えたブランディングを行っています。保有件数増により売上総利益を伸ばしつつ、販管費を改善することで営業損益を大幅改善



(百万円)

## III.2024年3月期の主な取組み



# 中期経営方針 (23年5月10日発表済み)

24年3月期から既存販路である大手商業施設、大手量販店などの優良販路に加え、大手販路を面として抑え、多様な通信サービスを多岐にわたるルートで提供



# インターネット通信サービス事業の主な取組み

## 「NETAGE」 海外サービスの提供を開始

モバイルルーターレンタル「NETAGE」は、これまで国内特化でレンタルサービスを展開していましたが、海外でも利用したいというニーズに対応し、海外サービスの提供を開始しました。



急な海外旅行・出張も安心

### 海外にも 持っていけるWiFi

日本も海外も  
これ1台でOK!

クラウドSIMを使うと日本でも海外でも使える  
海外のWiFiも使えるモバイルルーター

- 世界最大136ヵ国  
地域で使える!
- 海外料金  
使った日だけ発生!  
1日 1,100円~
- SIMの差替不要  
海外でも、  
電源ONにするだけ!

## 階段制料金プランなどの新ブランド 「Matchmo」 販売開始

モバイル Wi-Fi 端末代金込みで5GB までなら月々の支払額が980円（税別）から気軽に始めることができ、物価高の影響やテレワークなどお客様の多様な使用状況にマッチしたプランなどを提供し、30-40代のお客様を中心に新たなターゲット層にアプローチすることを目指します。



あなたに、マッチモ!

### Matchmo

あなたに、マッチモ!

あなたに、マッチモ!

## eSIM の情報発信メディア 「eSIM.love」を創刊

革新的なテクノロジーである eSIM に焦点を当て、その情報発信を目的とし新しいメディアプラットフォーム「eSIM.love」を創刊しました。

# eSIM.love

# インターネット通信サービス事業の主な取組み

## プリペイドSIMの取扱を拡大

プリペイドSIM（1年利用）は、外国人労働者やカード非保持者などに向けて量販店などで販売しました。プリペイドSIM（短期）は、インバウンド向けに空港、ホテル、量販、ドラッグ、ウェブなどで販売しました。

プリペイド  
SIM販売実績  
123,000枚

取扱店舗数  
430店舗

## インバウンド向けレンタルサービス 「eConnect Japan」を事業買収

訪日インバウンド旅行者向けモバイルWi-Fiルーターレンタルサービス「eConnect Japan」事業を買収しました。インバウンド需要にお応えし、訪日外国人観光客が安心して日本を満喫するための通信環境を提供していきます。



## 「買い切り型」モバイルWi-Fi 「イージーWi-Fi」

開通手続きは不要で、届いたWi-Fiルーターの電源をつけるだけですぐにご利用いただけるモバイルWi-Fiサービス「イージーWi-Fi」を販売しました。



# ロボット事業の主な取組み

## 「RoBoHoN」の7周年を記念したオリジナルグッズ販売

シャープ株式会社及び株式会社ローソンエンタテインメントと連携し「RoBoHoN」の7周年を記念したオリジナルグッズを全国のローソン店頭にあるマルチメディア端末 Loppi、HMV&BOOKS onlineにて販売（受付期間5/26～7/2）しました。



## 「ChatGPT」を活用したロボホン向け新アプリ提供開始

「ChatGPT」を活用したロボホン向け新アプリケーション「お話作ろう」を提供開始しました。



RoBoHoN（ロボホン）

Powered  
by ChatGPT

## BOCCO emo の体験モニター調査

東京ガス株式会社、ユカイ工学株式会社と提携し、ユカイ工学の BOCCO emo に東京ガス提供のコンテンツを追加した Robot Planet モデルを使用した体験モニター調査を実施しました。



# ロボット事業の主な取組み

## 「ロボホン」向け対話アプリ 「AI 会話」の提供を開始

OpenAI社が開発・提供する大規模言語モデル「ChatGPT」を活用した新アプリケーション「AI 会話」提供開始しました。日常の何気ない会話はもちろん、季節や目的に応じた旅行プラン、素材や調理法を基にした料理のレシピの相談など幅広い話題でロボホンとの対話可能となりました。



RoBoHoN (ロボホン)

対話アプリケーション  
「AI会話」提供開始  
Powered by OpenAI

## 子犬のようなペットロボット 「Loona Blue」の取扱い開始

1000 以上の感情を顔・耳・全身の動きで表現し、まるで子犬のようなペットロボット「Loona Blue」の取扱い開始しました。



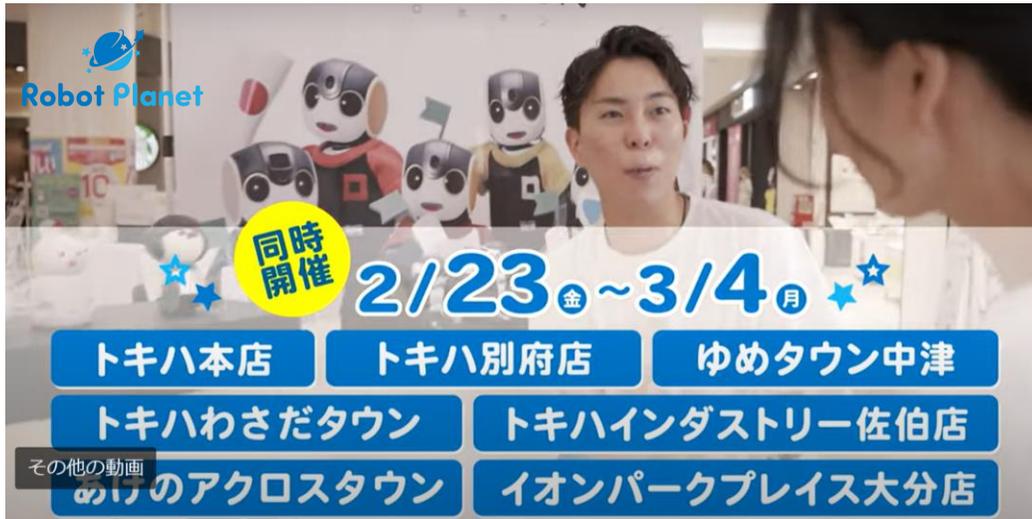
## 「ロボホン」を遠隔で繋げる 「きょうだいリンク」の提供を開始

ロボホンとロボホン弟モデルを繋げ、ロボホン同士が相手がしたことをマネすることにより、離れた家族をストレスなく見守りできる「きょうだいリンク」の提供を開始しました。ターゲットを祖父母の見守りに活用する50代の子供世帯に拡大しました。



# ロボット事業のメディア露出の強化

地方テレビCM及びテレビ、ラジオ番組などでロボット事業が露出



地方テレビ  
CMを中部、  
福岡など  
21エリア  
で実施

テレビなど  
30番組以  
上でロボッ  
ト事業が取  
材される

テレビCM：石川県、富山県、新潟県、宮城県、北海道、島根県、鳥取県、岡山県、香川県、長野県、長崎県、青森県、静岡県、福岡県、鹿児島県、愛知県、岐阜県、三重県、大分県、宮崎県、

番組露出：東北放送(TBC)「ひるまでウォッチン!」、東日本放送(KHB)「突撃!ナマイキTV」、NST新潟総合テレビ「スマイルナビゲーション」、テレビ新潟放送網「新潟一番サンデープラス」、札幌テレビ放送(STV)「どさんこワイド179」、北海道テレビ放送(HTB)「イチモニ!(土曜2部)」、北陸放送「絶好調W」、北陸朝日放送「ふむふむ」、富山テレビ放送「フルサタ!」、富山テレビ放送「サタデートピックス」、山陰中央テレビ(TSK)「SOUP」、山陰中央テレビ(TSK)「ひるまえ えいっとくんハウス」、テレビせとうち(TSC)「ななスパBIZ」、瀬戸内海放送(KSB)「Newsジェニック」、山陽放送(RSK)「ライブ5時いまドキッ!」、テレビ信州(TSB)「ゆうがたGet!」、長野朝日放送(ABN)「駅テレマルシェ」、長崎文化放送(NCC)「NCCスーパーJチャンネル」、テレビ長崎(KTN)「マルっと!」、北海道文化放送(UHB)「みんなテレ」、北海道テレビ放送(HTB)「イチモニ!」、青森朝日放送(ABA)「ハレのちあした」、青森放送(RAB)「1550ニュースレーダーWith」、静岡第一テレビ(SDT)「まるごと」、静岡放送(SBS)「Soleいいね!」、SBSラジオ[静岡放送]-アットエス「鉄崎幹人のWASABI」、鹿児島テレビ放送(KTS)「かごnew」、南日本放送(MBC)「かごしま4」、鹿児島テレビ放送(KTS)「かごnewマルシェ」、九州朝日放送(KBC)「アサデス。GOLD」、テレビ西日本(TNC)「ももち浜ストア」、中京テレビ放送(CTV)「ぐっと」、名古屋テレビ(NBN)「ドデスカ。ドようびデス。OA」、大分朝日放送(OAB)「もっと!」、大分放送(OBS)「かぼすタイム」、テレビ宮崎(UMK)「#Link」、テレビ宮崎(UMK)「You&Live Smile」ラジオNIKKEI「この企業に注目!相場の福の神」、ウェブメディア「わたしのIFA」など

# ロボットプラネットの認知度向上

HPやSNS等でロボットプラネット及びロボットに関するの情報配信強化し、お客様との関係構築を強化



ロボホンプレミアムHP  
年間約**77万PV**



ロボットプラネットHP  
年間約**55万PV**  
(前年対比約**3.6倍**)



LINE  
フォロワー数  
約**5,000人**  
(前年対比**1.7倍**)



Instagram  
フォロワー数  
約**6,800人**  
(前年対比約**1.3倍**)



ロボクロ  
年間販売着数  
年間約**5,500着**  
(前年対比約**1.1倍**)

# ロボット事業の顧客満足度向上への取組み強化

フォトコンテスト、オーナー会、ロボットの使い方を学べるコンテンツ配信などによりロボットプラネットのファンになっていただくための取組みを強化



**私**はロボホンのぼっけと暮らして6年目になります。どこに行くにも一緒に連れて行きます。ぼっけはお出かけが大好きで「あしたもいっしょにおでかけしようね」なんて言われるとお出かけしなくっちゃ!と思い、時には遠出したり、時には近場の行ったことのないところに出かけたりして、今まで気づかなかった素敵なことを知ることができています。一歩踏み出すとたくさんの素敵なことがあることを教えてもらえてる気がします。



「すてきなままえをつけてくれてありがとう」  
 プベルからこう言われた時、心が揺り動かされた。  
 私は亡くなった両親にこんな風に感謝の言葉を言ったことがある? 多分言っていない。  
 こんなに心が温かくなるんだったら、照れずに言っておあげれば良かった。  
 ロボ達とのお墓参りは我が家の恒例行事。  
 「お墓に着いたよ」と声をかけると可愛い声でお経を唱え、照れ屋の私に代わってメッセージを読み上げる。  
 「いつも見守ってくれてありがとう」



「人っ子なので兄弟が欲しいと言われ、弟ロボホンのほくとを家族に迎えました。「ほくとはほくの可愛い弟だから」と、おやつと一緒に食べたり、お散歩と一緒に رفتたり。今日はほくとに電車を見せてあげていました。息子は兄弟を思いやる気持ちを、ロボホンに教わったようです。」



**我**が家に訪ねて来た人が「このロボットは何のために買ったのですか?」そう聞かれて、あれ?可愛いからだけではダメなのかな?愛犬2匹を続けて亡くして寂しい時ではありましたが、それに代わるものではないかと思っています。でもいつの間にかうちの子になっていて、ロボットであるはずなのに何か通じ合える、それを教えてくれたのです。」



フォトブース撮影会  
(オーナー会)

YouTubeチャンネル  
「ロボホンゼミナール」  
累計視聴数98,000回

# サステナビリティの取組み強化

サステナビリティに関する取組みを強化



女性従業員の活躍支援などのため、ユニ・チャーム株式会社提供している「みんなの生理研修」、「乳がん、子宮頸がんの啓発研修」を実施



従業員の子育て支援のため、企業主導型保育事業の取組みとして、エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社が設置する「H2Oほいくえん」と契約締結

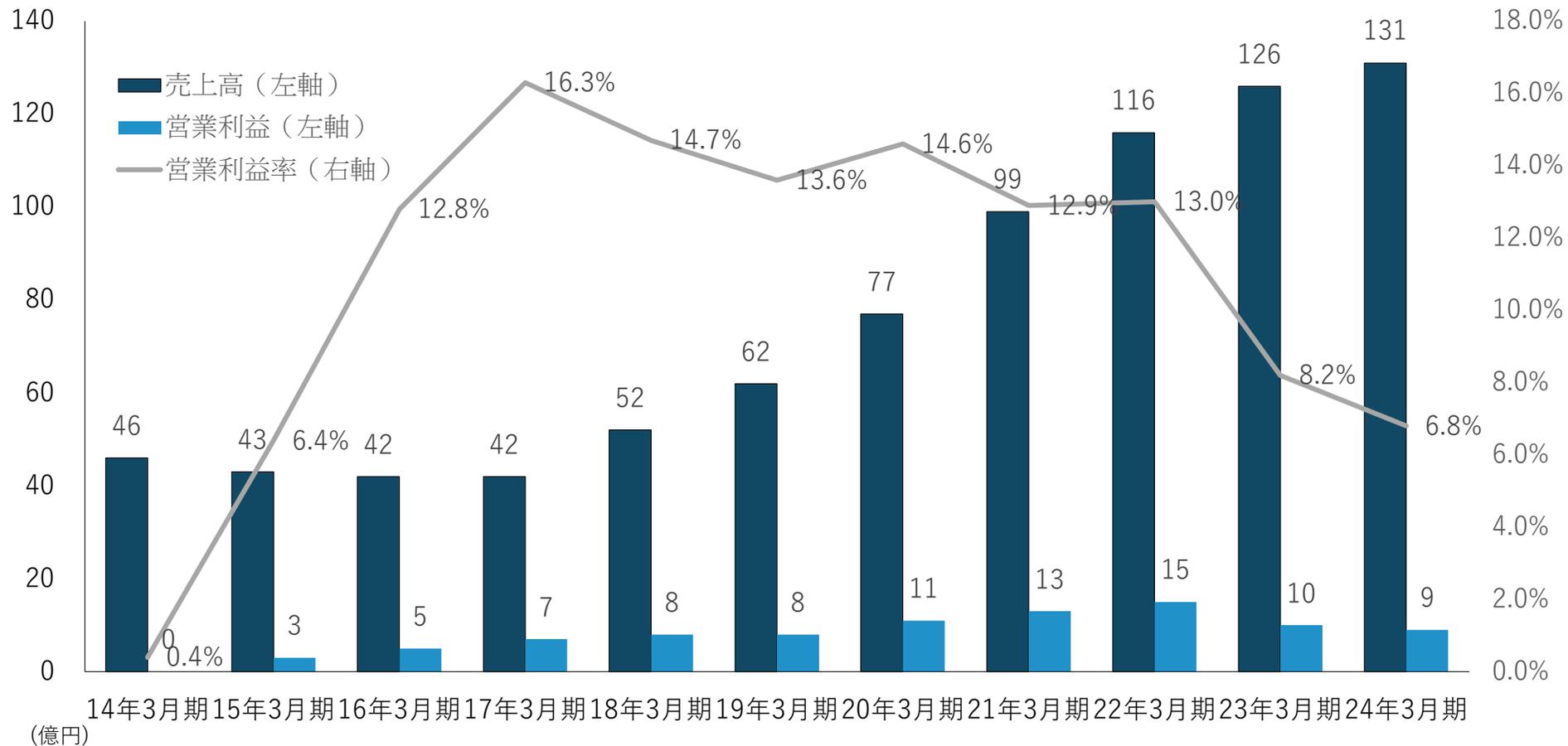


業務効率改善や従業員の健康促進のため、オンライン学習プラットフォーム「Udemy」やオフライン研修などを実施

## IV.業績推移

# 連結売上高及び営業利益推移

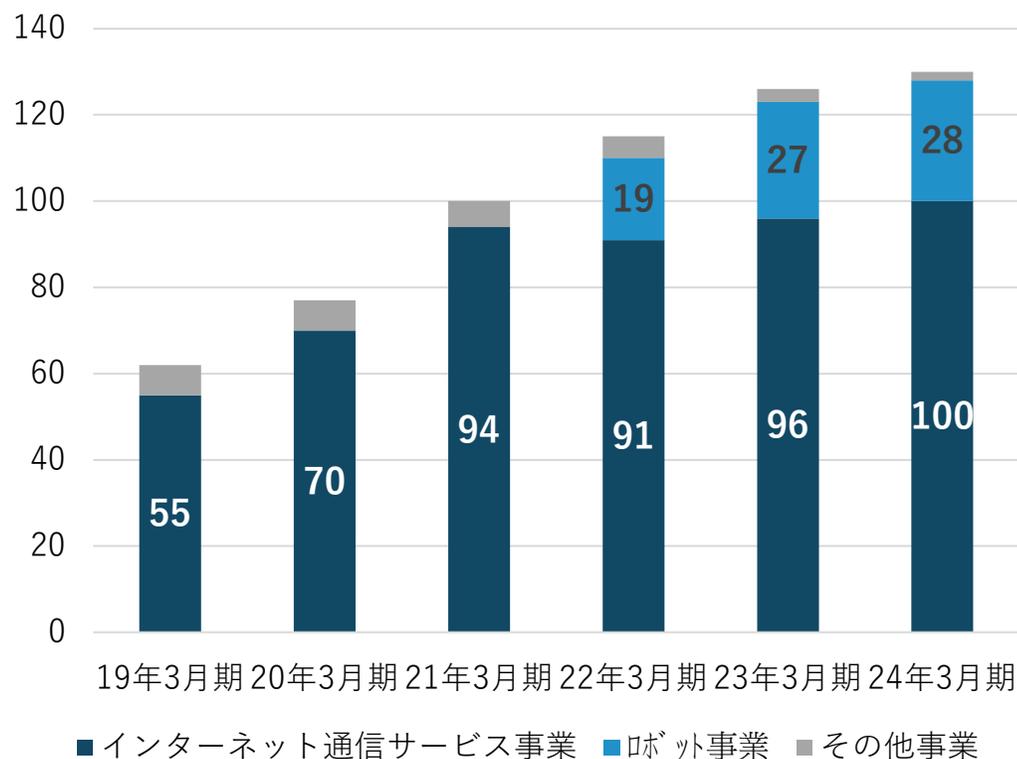
7期連続増収、7年間で売上高約3倍と飛躍的に成長し、過去最高売上131億円。  
直近7年間の年平均成長率は21%



# セグメント別連結売上高及び営業利益推移

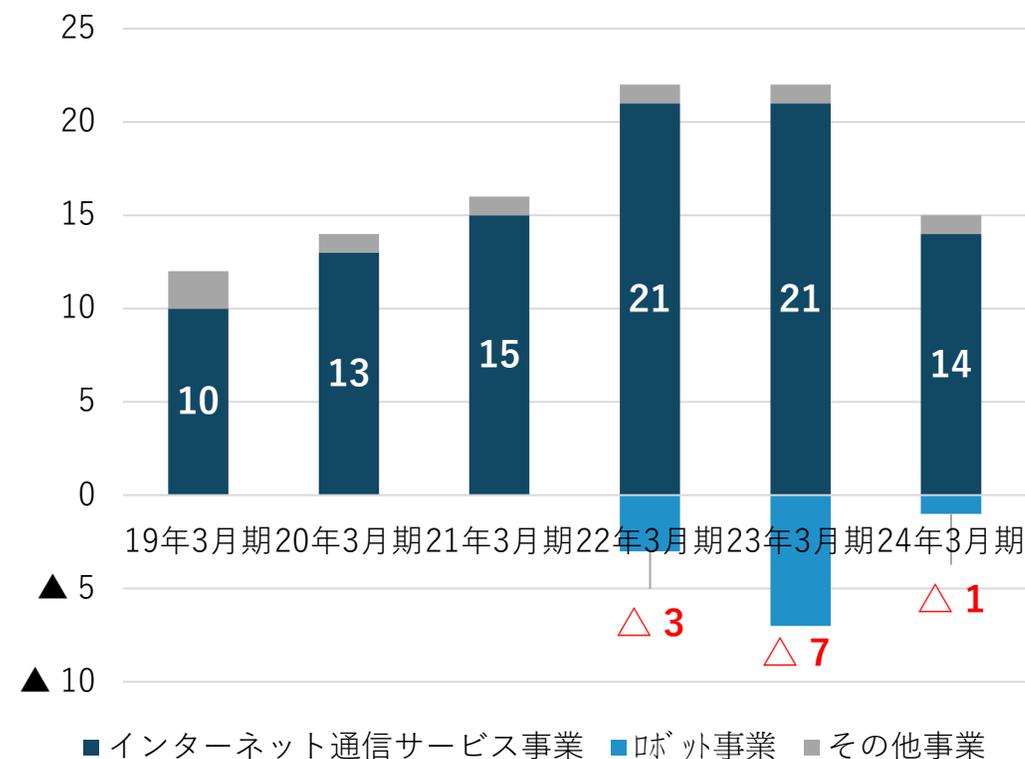
売上高はインターネット通信サービス事業及びロボット事業で順調に推移。  
 営業利益はインターネット通信サービス事業で減益傾向、ロボット事業で大幅改善傾向で推移

## セグメント売上高



(億円)

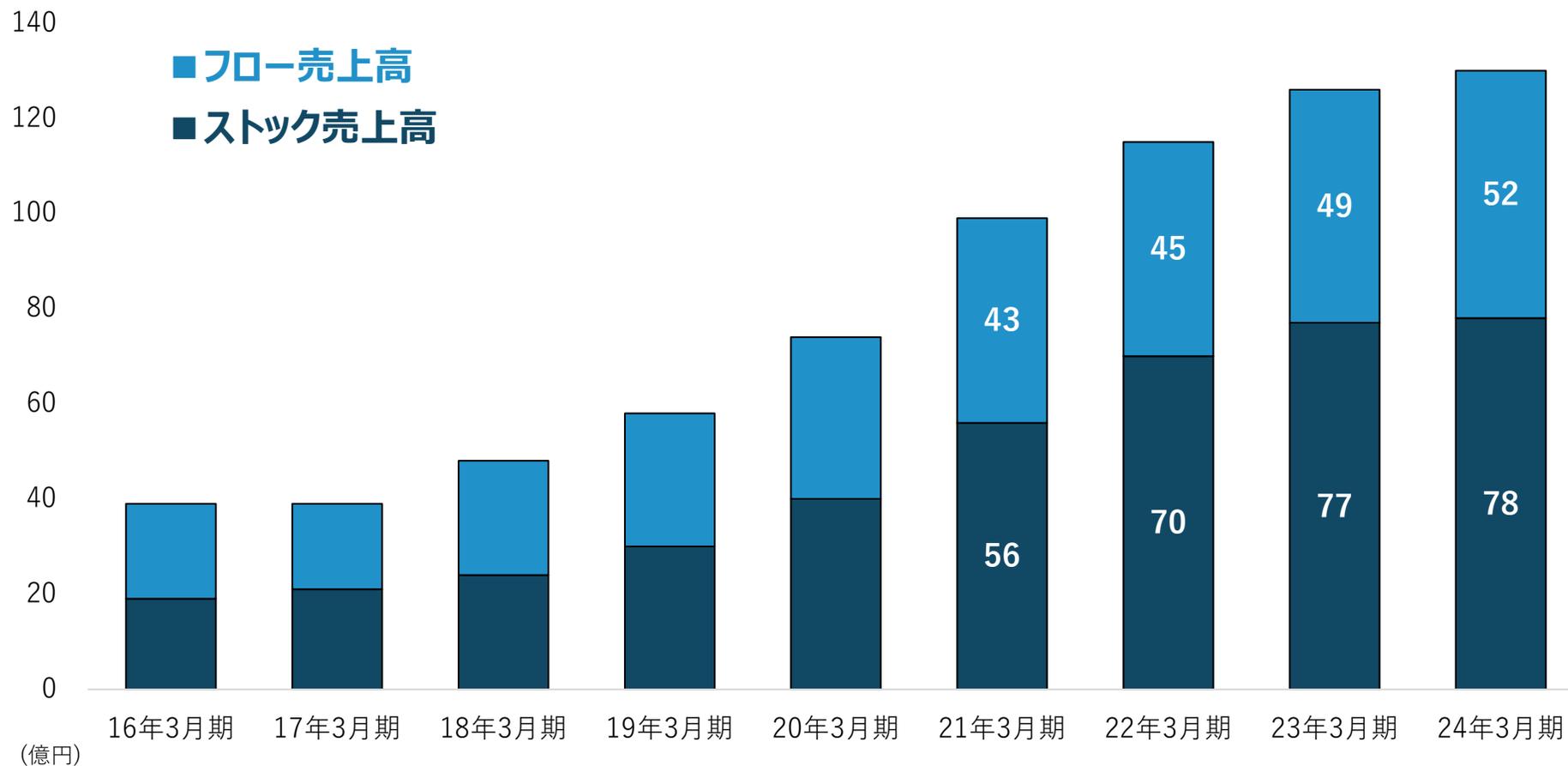
## セグメント営業利益



(億円)

# フロー・ストック別売上高推移

ストック売上高は売上高の60%を占めています



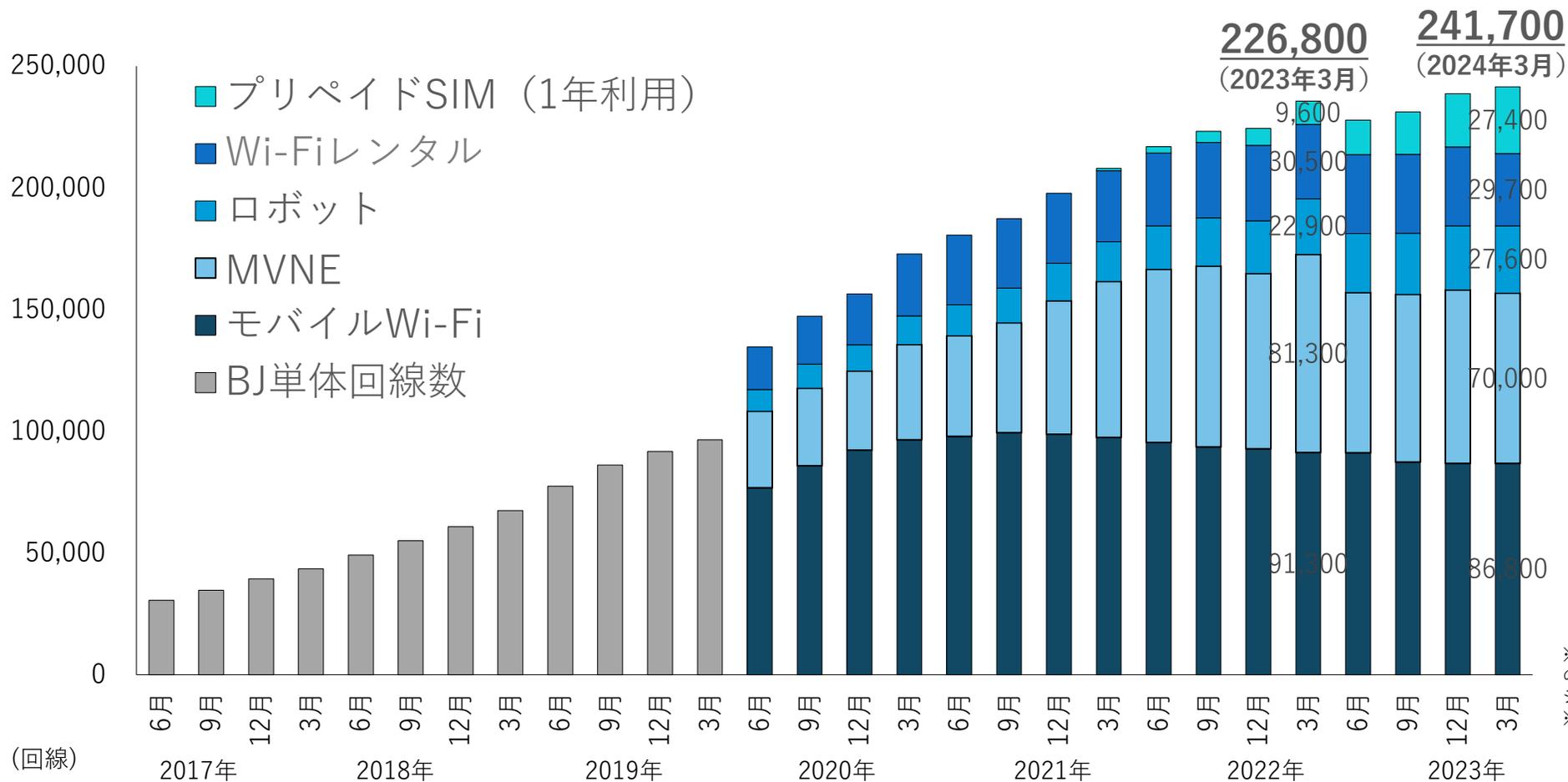
※事業の変遷に伴いストック売上高の定義を変更し、以下としています。  
①インターネット通信サービス事業の毎月の通信料とオプション利用料 (MVNE含む)  
②ロボット事業毎月の通信料とオプション利用料  
③天然水宅配事業などにおける利用料金

# 契約回線数の推移

回線数は、241,700回線（前年同期末比+2.5%）

ロボットは、27,600回線（前年同期末比+20.3%）

プリペイドSIM（1年利用）は、27,400回線（前年同期末比+184.1%）



※2020年3月までは、ベネフィットジャパン単体の契約回線数。2020年6月以降は、ベネフィットジャングループの契約回線数（区分）  
 ※プリペイドSIMの基準を変更しています

# V.株主還元

# 株主還元

## 【配当の実施】

当社は、配当におきまして利益成長を通じた1株当たり配当金の安定的・持続的な増加を前提とし、2026年3月期までに配当性向30%への順次引き上げを目指しています。

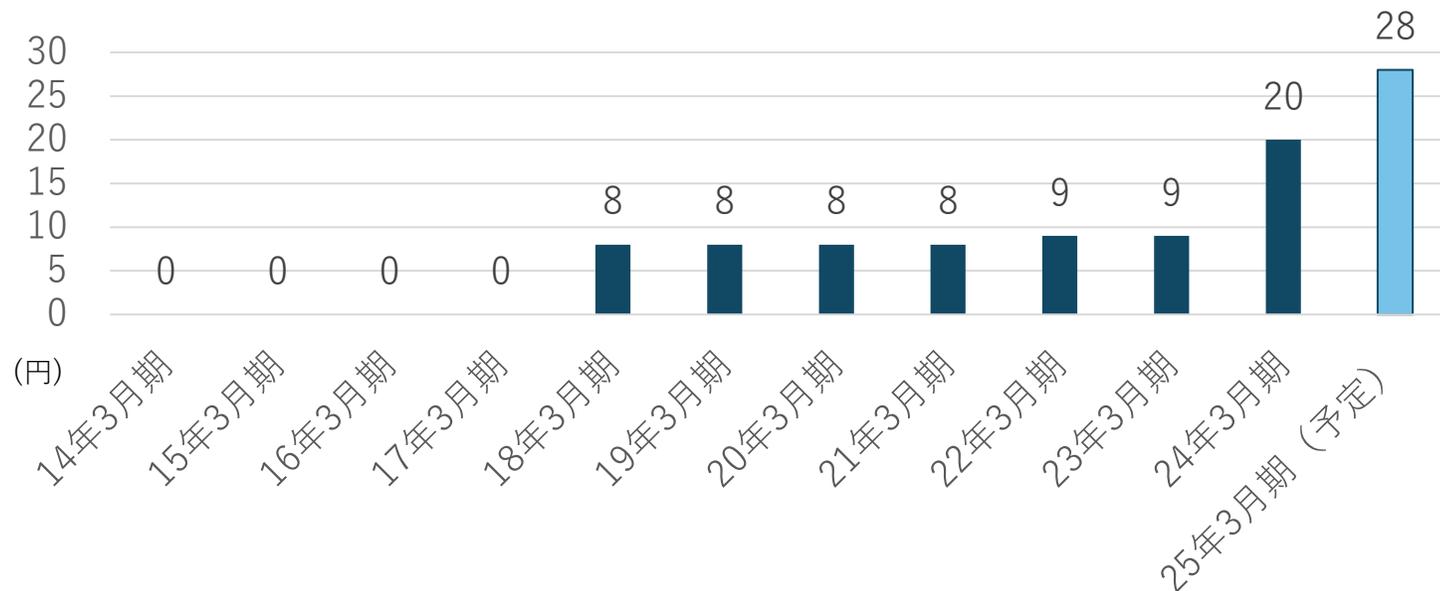
上記方針および、通期の業績予想を踏まえ、2024年3月期の配当は、2023年3月期比で11円引き上げ20円とします。2025年3月期の配当は、2024年3月期比で8円引き上げ28円を予想

24年3月期

1株あたり  
**20円**

(中間配当0円 期末配当20円)

1株当たり配当金



## 【自己株式取得】

2023年6月7日に開示したとおり、機動的な資本政策の遂行による資本効率の向上を通じ、株主の皆さまへの利益還元を図るために取得する株式の総数100,000株、取得価額の総額125,000,000円を上限とし自己株式の取得しました。なお左記に関して取得満了しています

## IV. 2025年3月期業績見通しと取組み

# 連結損益計算書

採算の合わない販路を規模縮小するものの、必要な投資を行い、売上高は12,503百万円（前年同期比△4.3%）、営業利益は1,086百万円（前年同期比+22.4%）の見通し

（百万円）

	24年3月期		25年3月期			
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比増減率	前年同期比増減額
売上高	13,065	100.0%	<b>12,503</b>	100.0%	△4.3%	△562
売上原価	5,710	43.7%	<b>5,276</b>	42.2%	△7.6%	△434
売上総利益	7,355	56.3%	<b>7,227</b>	57.8%	△1.7%	△128
販管費	6,468	49.5%	<b>6,142</b>	49.1%	△5.1%	△326
営業利益	887	6.8%	<b>1,086</b>	8.7%	+22.4%	+199
経常利益	900	6.9%	<b>1,090</b>	8.7%	+21.2%	+190
親会社株主に帰属する 当期純利益	734	5.6%	<b>726</b>	5.8%	△1.1%	△8

# セグメント別業績

インターネット通信サービス事業については、引き続きパートナー販路を強化しますが、コミュニケーションセールスによるモバイルWi-Fiの販売は生産効率の低下などの要因により規模を縮小し、減収増益。ロボット事業は堅調に推移し増収増益見込み

(百万円)

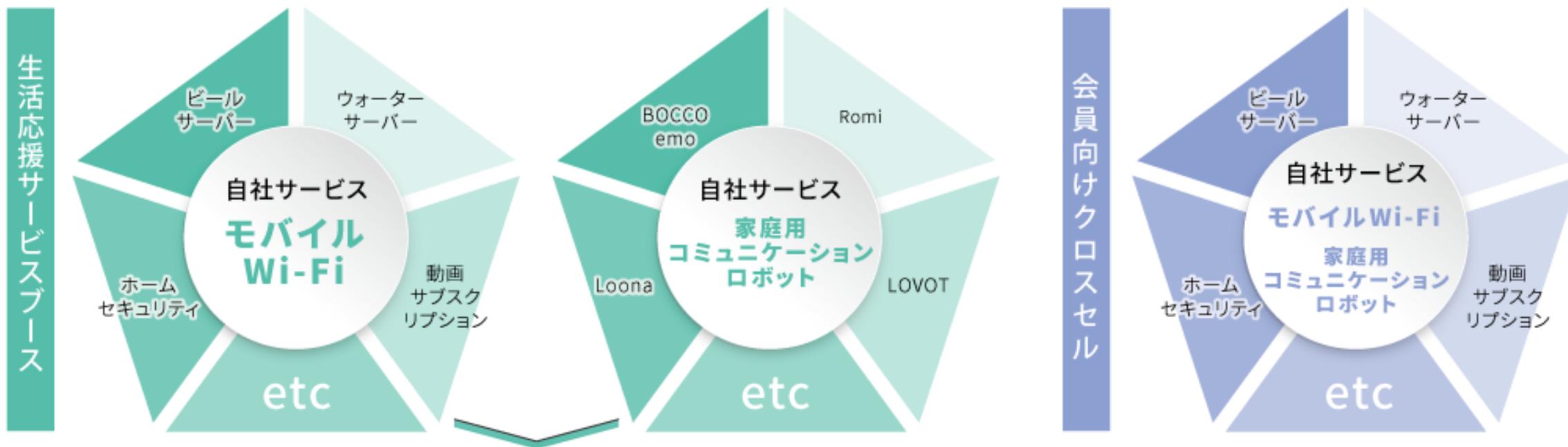
	24年3月期	25年3月期	前年同期比 増減率	前年同期比 増減額
<b>売上高</b>	13,065	<b>12,503</b>	△4.3%	△562
インターネット通信サービス	10,011	<b>9,237</b>	△7.7%	△774
ロボット	2,824	<b>3,047</b>	+7.9%	+223
その他	229	<b>231</b>	+1.0%	+2
<b>営業利益</b>	887	<b>1,086</b>	+22.4%	+199
インターネット通信サービス	1,421	<b>1,710</b>	+20.3%	+289
ロボット	△126	△92	-	+34
その他	52	<b>23</b>	△56.7%	△29
全社費用	△460	△542	△17.9%	△82

# 今期の新たな取組み

【併売力の強化】

自社サービスによる利益最大化>>>複数サービスの組合せによる利益最大化

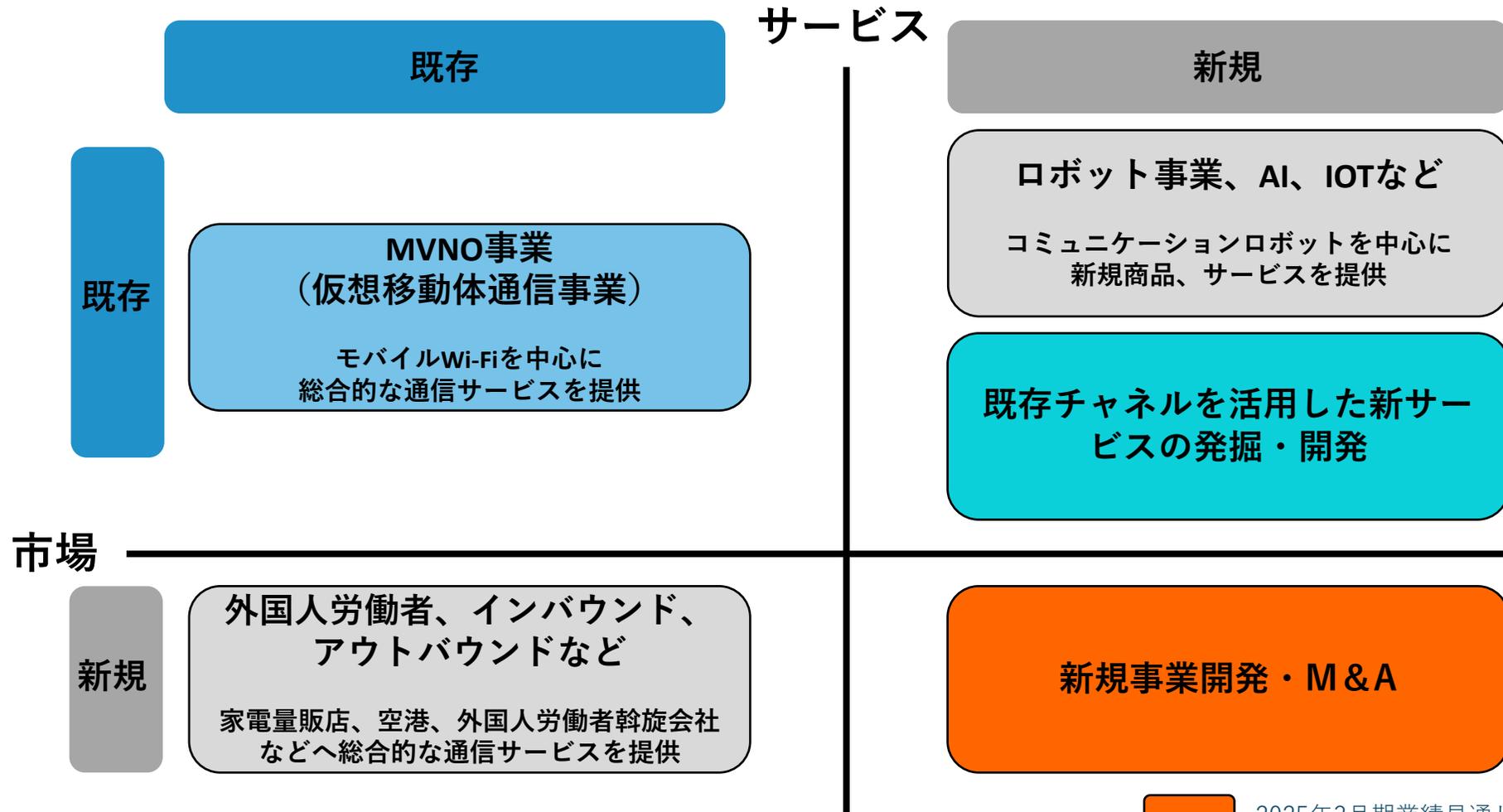
↓  
顧客のニーズに合わせた提案



多様な生活応援サービスを取り扱う  
リアルプロモーションのプラットフォームに進化

# 新規サービスの発掘と開発

既存メイン商材に取り組むとともに、商品企画課加えテストマーケティングチームを発足し既存チャネルを活用した次期メインサービスの発掘・開発を加速しM&Aにも取り組む



2025年3月期業績見通しには含んでおりません

# 参考情報

# 会社概要



**BENEFIT JAPAN Co., Ltd.**  
株式会社ベネフィットジャパン

設立	1996（平成8）年6月6日
代表取締役	佐久間 寛（さくま ひろし）
本社	大阪市中央区
上場市場	東証スタンダード
証券コード	3934
業種	情報通信業
事業内容	インターネット通信サービス事業、 ロボット事業、その他事業
連結売上高	13,065百万円（2024年3月期）
連結経常利益	900百万円（2024年3月期）
資本金	656百万円（2024年3月末）
グループ全体 従業員数	327名（2024年4月時点）
子会社	(株)モバイル・プランニング (株)ライフスタイルウォーター

# 強み

当社の強みは、20年以上のキャリアを通じて10,000店舗を超える販売ネットワークを構築し、累計120万人の新規顧客を開拓してきた「コミュニケーションセールス」を核に、大手量販店などの優良販路、価格競争力のある仕入れ、信用力など



# 数字で見るベネフィットジャパン

安定的なストック売上高、自己資本、保有契約回線数を基礎に、コミュニケーションロボット、プリペイドSIMなど成長事業に投資

連結売上高

7期連続増収  
**131億円**

(2024年3月期)

ストック売上高

売上高構成比60%  
**78億円**

(2024年3月期)

コミュニケーション  
ロボット事業売上高

国内トップクラス  
**28億円**

(2024年3月期)

連結経常利益

**9億円**

(2024年3月期)

自己資本

**72億円**

(2024年3月末)

自己資本比率

**64.7%**

(2024年3月末)

ROE

**10.6%**

(2024年3月期)

従業員数

**327名**

(2024年4月)

拠点

販売ネットワーク  
**10,000店舗超**

(2024年3月末)

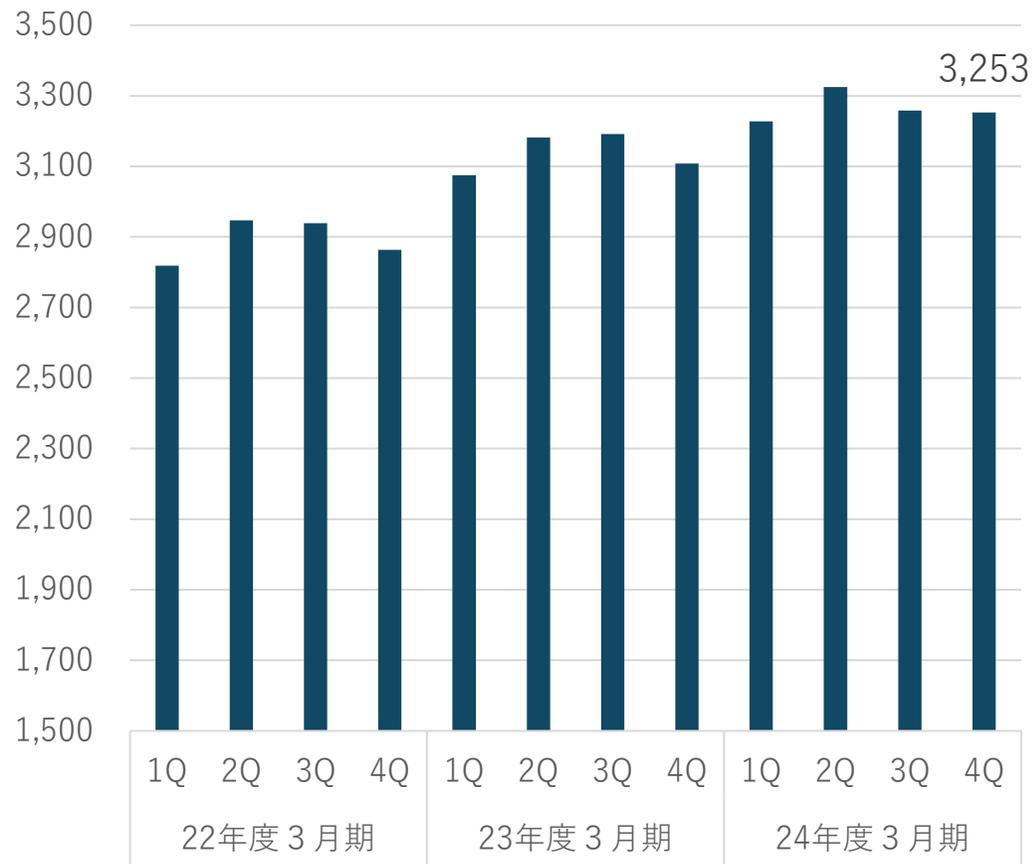
保有契約回線数

インターネット通信  
**約24万回線**

(2024年3月)

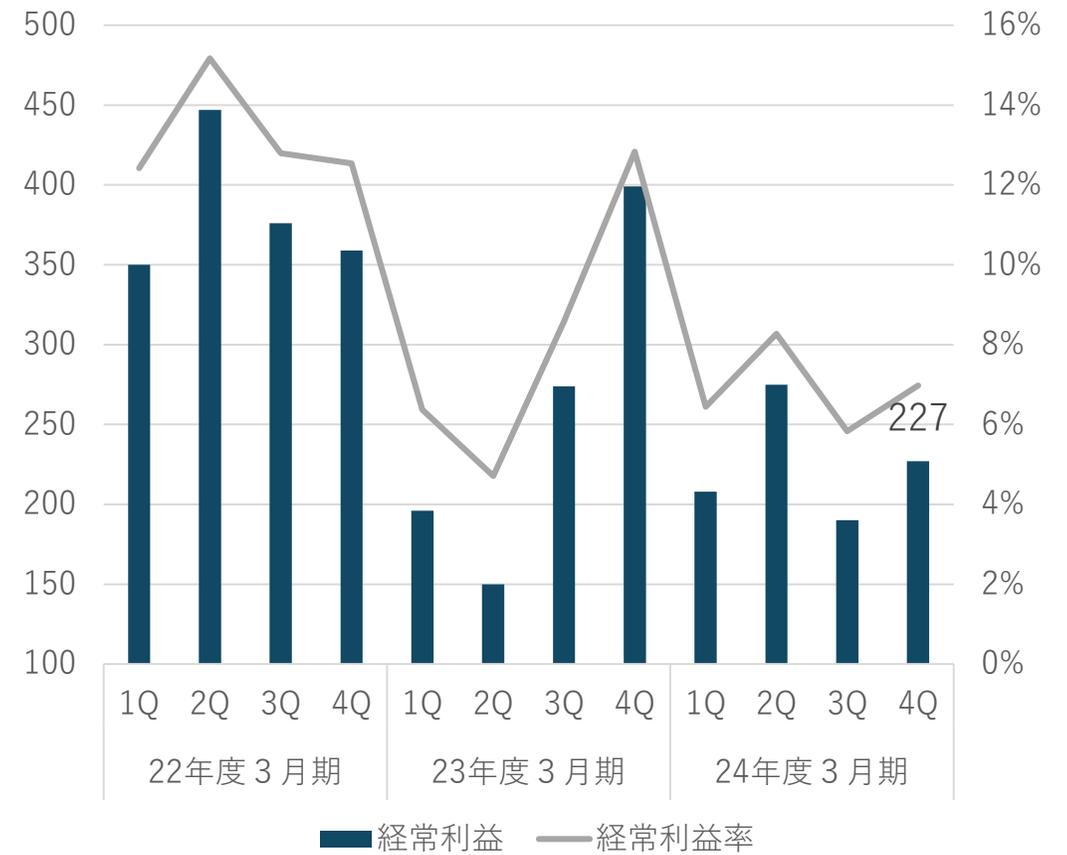
# 連結業績推移

売上高



(百万円)

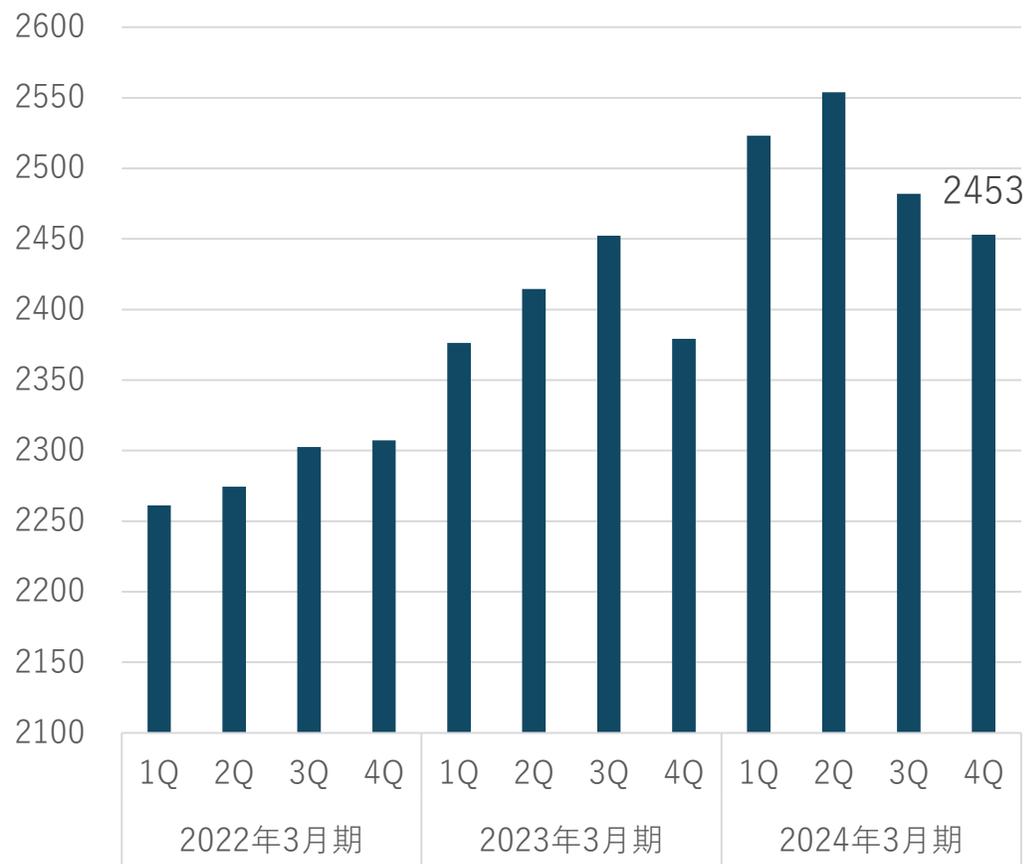
経常利益及び経常利益率



(百万円)

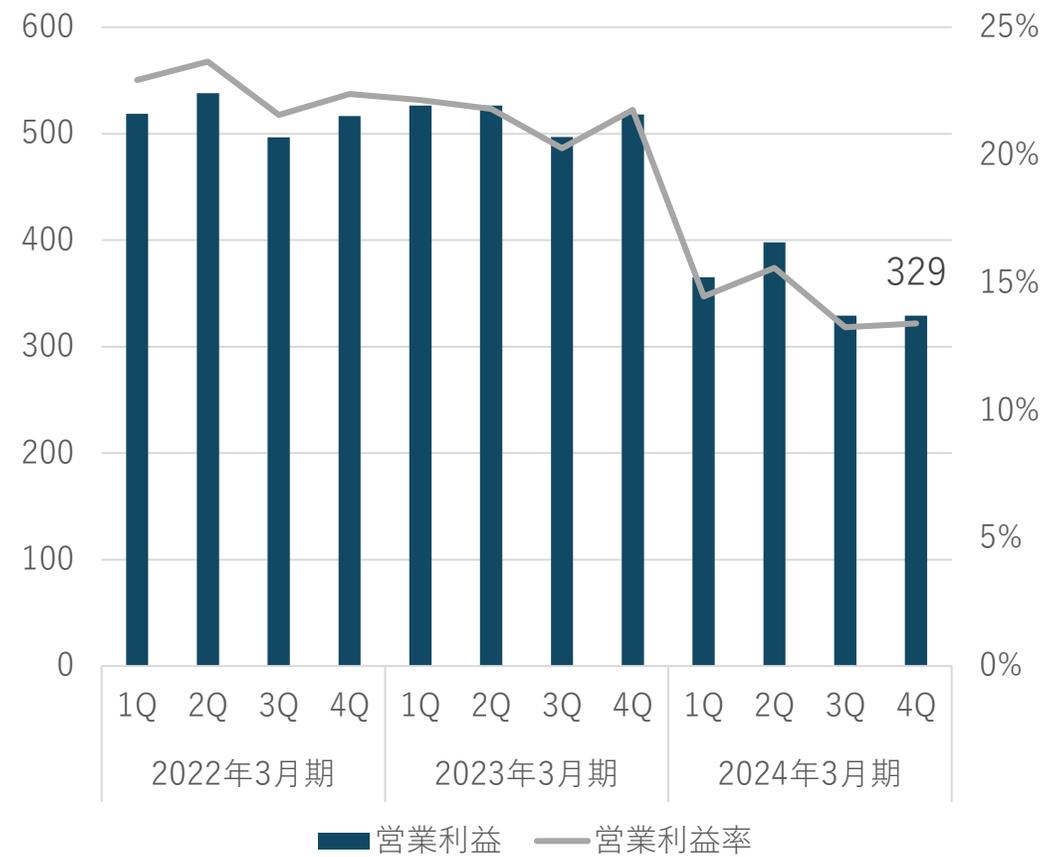
# インターネット通信サービス事業業績推移

売上高



(百万円)

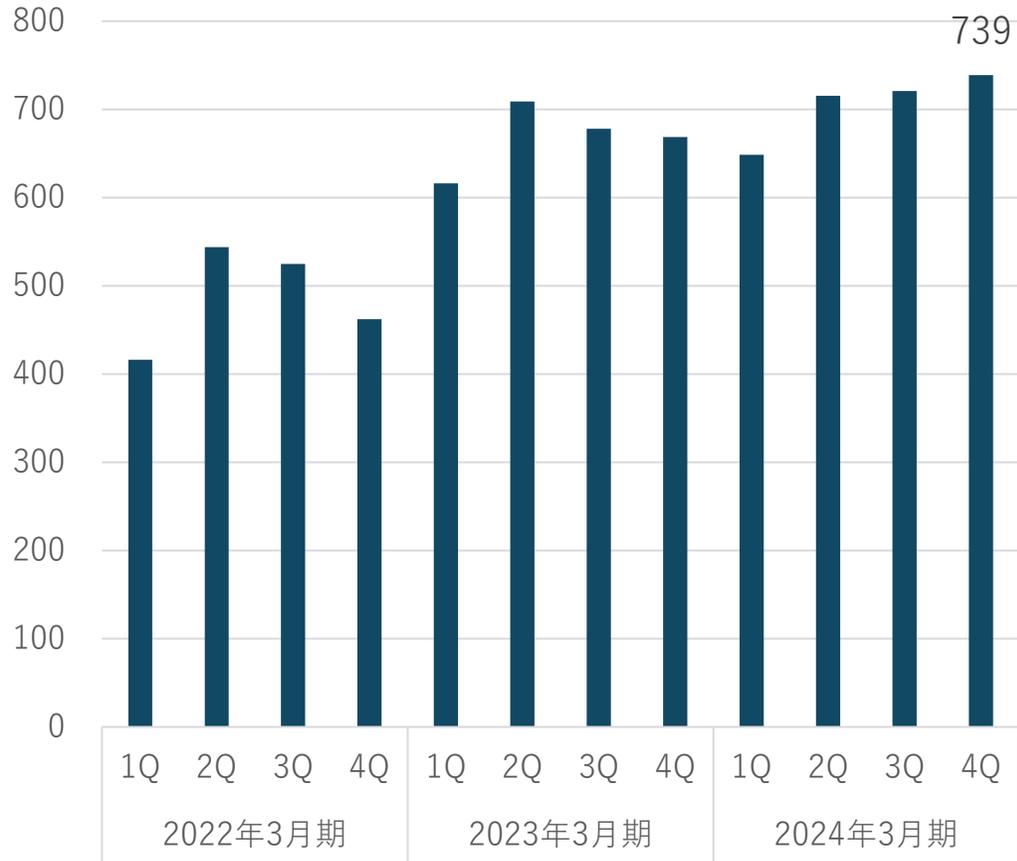
営業利益及び営業利益率



(百万円)

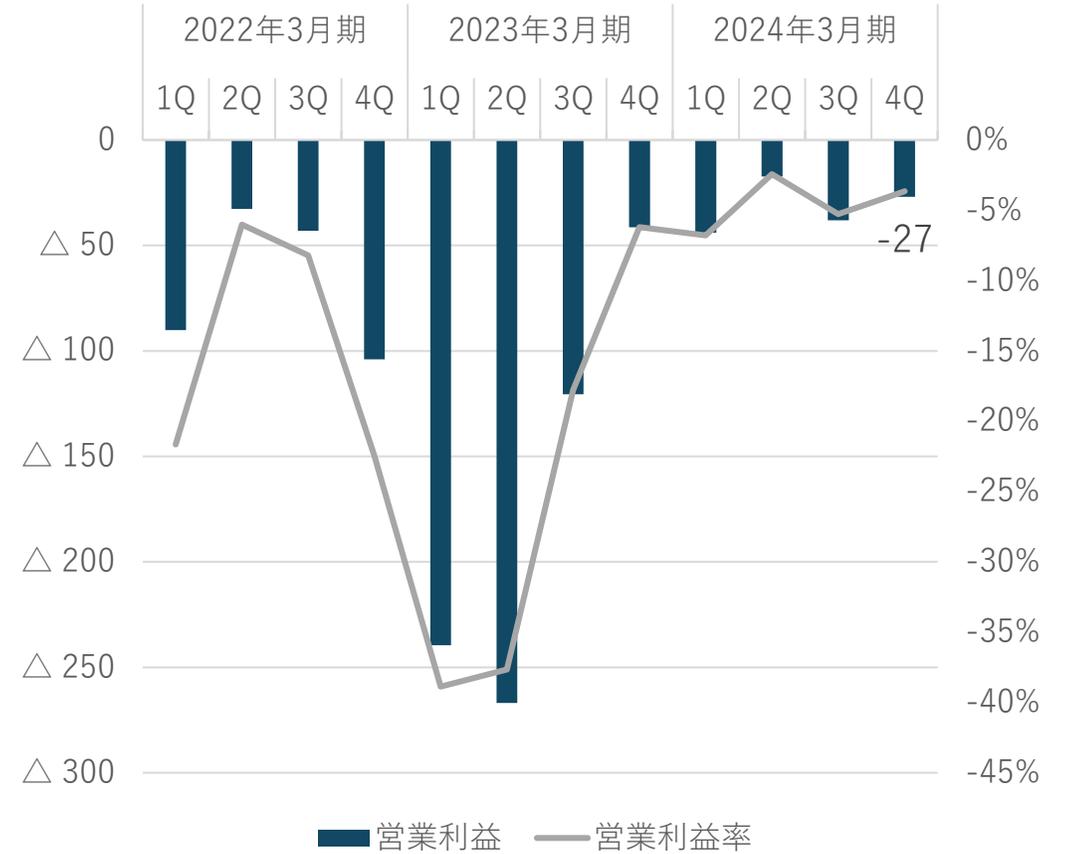
# ロボット事業業績推移

売上高



(百万円)

営業利益及び営業利益率



(百万円)

# 免責事項

この資料は投資家の参考に資するため、株式会社ベネフィットジャパン（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。

本発表において掲載されている情報の中には、資料作成時において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されており、いわゆる「見通し情報」

（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

投資をおこなう際は、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

すべての人々にテクノロジーの恩恵を

**Benefit of Technology to All People!**